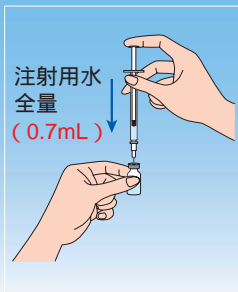


ペグイントロンを 正しく調製していただくために

薬剤の調製時に特にご注意ください

薬剤を溶解するとき

添付の注射用水**全量(0.7mL)**で
泡立ないように溶解してください。



注射用水
全量
(0.7mL)

澄明になるまで静かに円を
描くように回して溶解させ、
しばらく静置してください。



ゆっくり

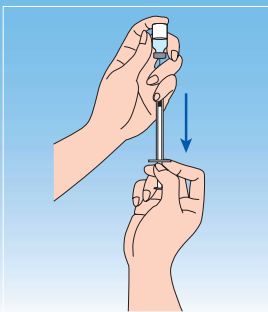


振り混ぜないこと。



薬液を投与するとき

バイアルから薬液を抜き取り、患者さんの
体重に応じた**必要量を投与**してください。



ペグイントロンは患者さんの体重に応じて投与量
を調節してください。

体重毎の投与量は下表を確認してください。

ペグイントロンの投与量の目安

体重(kg)	使用バイアル	投与量(μg)	液量(mL)
35~45	100μg用	60	0.3
46~60		80	0.4
61~75		100	0.5
76~90	150μg用	120	0.4
91~120		150	0.5

減量時推奨用量

体重(kg)	使用バイアル	投与量(μg)	液量(mL)
35~45	50μg用	30	0.3
46~60		40	0.4
61~75		50	0.5
76~90	100μg用	60	0.3
91~120		75	0.35

その他の注意事項

投与経路

ペグイントロンは皮下注射にのみご使用ください。

用時調製し、溶解後は速やかに使用してください。

なお、やむを得ず保存を必要とする場合でも2-8℃で保存し、24時間以内に使用してください。

残液は別の患者さんに使用しないでください。

また、残液は決められた方法に従って廃棄してください。

凍結乾燥剤と溶解液を混和した際、溶液が変色していたり、浮遊物がある

場合には使用しないでください。

注射部位は上腕、大腿、腹部、臀部等の皮下とします。

注射部位反応(紅斑、そう痒等)が報告されているので、同一部位への反復

注射は行わないでください。

ペグイントロン皮下注用の効能・効果、用法・用量、警告、禁忌を含む
使用上の注意等の詳細につきましては、製品添付文書をご参照ください。